

平成 29 年 7 月 5 日

**平成 28 年度国立大学法人福島大学の決算等について（速報版）**

理事（財務担当）

**I. はじめに**

福島大学の平成 28 年度決算につきましては、第 432 回役員会（平成 29 年 6 月 26 日）及び第 84 回経営協議会（平成 29 年 6 月 27 日）の審議を経て、財務諸表及び決算報告書等を文部科学省に提出いたしました。今後、文部科学省の承認手続きを経て、正式に決定される予定です。今回は、速報版としてご報告させていただきます。

ここでは「貸借対照表」と「損益計算書」の概要を紹介します。

（以下、金額、割合とも、端数処理は単位未満切捨てとしています。）

**II. 貸借対照表**

**（1）資産の部**

固定資産の土地については、環境放射能研究所の新営に伴う土地の造成により、5 千 6 百万円の増となりました。建物については、環境放射能研究所の新営による増（1 5 億 3 千 9 百万円）がありましたが、減価償却費による減もあり 9 億 4 千 6 百万円の増額となりました。構築物については、環境放射能研究所の新営等による増（1 億 4 千 5 百万円）がありましたが、減価償却費等による減もあり 1 億 7 百万円の増額となりました。その他の固定資産では、工具器具備品で、環境放射能研究所研究棟ドラフトチャンバーの設置等（7 千 3 百万円）による増がありましたが、減価償却費による減もあり 5 億 4 千 3 百万円の減額となりました。また、建設仮勘定の減は、環境放射能研究所研究棟の竣工により、全額を資産などの勘定科目へ振り替えたことによるものです。なお、無形固定資産のほとんどが特許権及び特許権仮勘定です。

○建設仮勘定

事業の用に供する有形固定資産を建設した場合における支出額や、当該建設の目的のために充当した材料額等をいう。建設が完成し、当該建設の原価が確定したときは、これを適切な有形固定資産の勘定科目に振り替える。

なお、建設のために支出した手付金、前渡金、または建設のために取得した機械などで保管中のものは、建設仮勘定に含めることとする。

（単位：千円）

科 目	前年度（平成 27 年度）	当年度（平成 28 年度）	増 減 額
資産	36,725,329	36,568,135	▲ 157,194
I 固定資産	34,265,113	33,984,092	▲ 281,021
土地	18,123,165	18,179,544	56,379
建物	9,715,965	10,662,684	946,719
構築物	437,751	545,675	107,924
工具器具備品	1,952,892	1,408,963	▲ 543,929

図書	3,082,609	3,102,704	20,095
その他有形固定資産	35,370	34,449	▲ 921
建設仮勘定	756,841	—	▲ 756,841
無形固定資産	44,742	34,310	▲ 10,432
投資その他の資産	115,775	15,760	▲ 100,015
Ⅱ 流動資産	2,460,216	2,584,042	123,826
現金及び預金	1,523,941	2,330,820	806,879
未収学生納付金収入	29,046	29,892	846
たな卸資産	1,972	1,709	▲ 263
未収入金	904,488	121,621	▲ 782,867
有価証券	—	99,998	99,998
その他の流動資産	767	—	▲ 767

## (2) 負債の部

固定負債の資産見返負債は、授業料等で購入した資産の減価償却後の残存価額です。長期寄附金債務は、平成28年度から5か年計画で事業実施予定の再生可能エネルギー寄附講座への寄附に係るものです。長期未払金は、学務情報統合システム等の長期リース債務です。

流動負債の運営費交付金債務の増は、前年度が第2期中期目標期間最終年度特有の会計処理として残額全てを収益化していたためです。預り施設費の減は、環境放射能研究所新営工事の完了によるものです。未払金等の増は、前年度が第2期中期目標期間最終年度のため、決算書等の提出時期の早期化に併せて支払等の執行も早期に実施しましたが、平成28年度は例年の時期に戻ったため増加しております。

### ○資産見返負債

運営費交付金、授業料、補助金、寄附金等により償却資産を取得した場合に計上される負債で、業務の進行に応じて収益化を行うために、固定資産の取得価額相当額の運営費交付金債務等を一旦取り崩してプールしておく勘定。毎事業年度、減価償却相当額を取り崩して収益に振り替える。

### ○預り施設費

国より施設費を受領したときは、預り施設費として負債計上し、建物等の対象資産の取得時に、資本剰余金へ振り替える。

(単位：千円)

科 目	前年度 (平成27年度)	当年度 (平成28年度)	増 減 額
負債	9,293,247	7,892,052	▲ 1,401,195
Ⅰ 固定負債	6,843,607	5,437,168	▲ 1,406,439
資産見返負債	6,385,311	5,140,618	▲ 1,244,693
長期寄附金債務	203,067	165,799	▲ 37,268
退職給付引当金	462	—	▲ 462
長期未払金	254,766	130,750	▲ 124,016
Ⅱ 流動負債	2,449,640	2,454,883	5,243
運営費交付金債務	—	111,835	111,835

預り施設費	724,939	—	▲ 724,939
預り補助金等	—	48,502	48,502
寄附金債務	449,305	461,742	12,437
前受金	33,016	36,427	3,411
預り金等	130,676	143,270	12,594
未払金等	1,111,703	1,653,104	541,401

### (3) 純資産の部

施設整備費補助金を財源とした環境放射能研究所の新営に伴う固定資産の取得により資本剰余金が増加しました。

(単位：千円)

科 目	前年度 (平成 27 年度)	当年度 (平成 28 年度)	増 減 額
純資産	27,432,082	28,676,082	1,244,000
I 資本金	26,996,452	26,996,452	—
II 資本剰余金	283,455	1,434,786	1,151,331
III 利益剰余金	152,173	244,843	92,670
積立金	54,455	115,164	▲ 60,709
当期末処分利益	97,718	129,679	31,961
当期末処理損失	—	—	—

## III. 損益計算書

### (1) 経常費用

経常費用のうち主なものは次のとおりです。

(単位：千円)

科 目	前 年 度 (平成 27 年度)		当 年 度 (平成 28 年度)		増減額	備 考
経常費用	7,898,414	100%	7,520,499	100%	▲ 377,915	
教員人件費	3,611,873	45.7%	3,528,545	46.9%	▲ 83,327	人員の減
職員人件費	1,179,471	14.9%	1,190,936	15.8%	11,465	法定福利費の増
教育経費	1,216,732	15.4%	1,024,990	13.6%	▲ 191,742	修繕費の減
研究経費	900,233	11.4%	896,802	11.9%	▲ 3,431	修繕費の減
教育研究支援経費	277,917	3.5%	136,183	1.8%	▲ 141,734	附属図書館環境整備終了
一般管理費	356,279	4.5%	307,800	4.1%	▲ 48,479	修繕費の減

#### ①経常費用 (人件費を除く)

教育経費の減額の主な要因は、講義棟改修工事及び附属学校園空調改修工事の前年度終了に伴う修繕費の減、共生システム理工学類電子計算機システムが前年度に更新完了したことによる備品費の減等によるものです。研究経費の減額の主な要因は、保健体育棟耐震改修工事の前年度終了等による修繕費の減、前年度実施した環境放射能研究所の他大学への委託調査研究費の執行額減等によるものです。教育研究支援経費の減額の主な要因は、

前年度の附属図書館のラーニングコモンズ（学生が様々な情報資源から得られる情報を用いて議論をしたり、自学自習ができる空間）設置終了等による、消耗品費、備品費の執行額減などによるものです。一般管理費の減額の主な要因は、前年度の環境放射能研究所周辺樹木処分工事の終了等による修繕費の執行減によるものです。

## ②人件費

業務費のうち最も大きな比率を占めるのが、教職員人件費 4 億 1 千 9 百万円で、経常費用の 62.7% を占めています。

教員人件費は、3 億 2 千 8 百万円で、前年度比 8 千 3 百万円の減で、主な要因は、教員の人員減によるものです。職員人件費は、1 億 9 千万円で、前年度比 1 千 1 百万円の増で、主な要因は、法定福利費の掛金率増による事業主負担額の増となっています。

## (2) 経常収益

経常収益のうち主なものは次のとおりです。

(単位：千円)

科 目	前 年 度 (平成 27 年度)	当 年 度 (平成 28 年度)	増 減 額	備 考
経常収益	7,983,509	7,638,290	▲ 345,219	
運営費交付金収益	3,783,253	3,567,653	▲ 215,600	債務繰越等の減
授業料収益	2,233,841	2,233,300	▲ 540	
入学金収益	316,317	327,010	10,693	入学者数の増
検定料収益	78,737	79,822	1,085	志願者数の増
受託研究収益	154,492	155,173	681	
共同研究収益	37,664	43,960	6,296	
受託事業等収益	122,902	186,357	63,455	契約件数の増
補助金等収益	268,960	160,788	▲ 108,172	補助金事業(FURE)の終了
寄附金収益	106,089	121,688	15,599	
施設費収益	119,606	37,388	▲ 82,218	改修工事に伴う費用の減
資産見返負債戻入	608,229	572,124	▲ 36,105	
雑益	153,215	153,005	▲ 210	

### ①経常収益（受託研究収益、共同研究収益、受託事業等収益、補助金等収益、寄附金収益を除く）

運営費交付金収益は 3 億 6 千 7 百万円であり、対前年度比では 2 億 1 千 5 百万円の減額となりました。主な要因は、28年度は第3期中期目標期間初年度のため、債務繰越がなかったことや、28年度の業務達成基準適用事業を翌事業年度へ繰り越したことです。

#### ○業務達成基準適用事業

原則として「期間進行基準」により収益化する運営費交付金について、例外的に「業務達成基準」により収益化する事業。翌年度へ繰り越して年度当初から執行が可能。

②受託研究等受入額

(単位：千円)

科 目	前 年 度 (平成 27 年度)		当 年 度 (平成 28 年度)		増 減 額	
受託研究	156,818	23 件	163,921	28 件	7,103	5 件
共同研究	52,264	22 件	39,144	17 件	▲ 13,120	▲ 5 件
受託事業等	120,360	25 件	186,010	34 件	65,650	9 件
奨学寄附金	312,671	221 件	97,703	318 件	▲ 214,968	97 件
合計	642,113		486,778		▲ 155,335	

(3) 経常利益

(単位：千円)

科 目	前 年 度 (平成 27 年度)	当 年 度 (平成 28 年度)	増 減 額
経常収益	7,983,509	7,638,290	▲ 345,219
経常費用	7,898,414	7,520,499	▲ 377,915
経常利益	85,095	117,791	32,696

(4) 臨時損失及び臨時利益

(単位：千円)

科 目	前 年 度 (平成 27 年度)	当 年 度 (平成 28 年度)	増 減 額
臨時損失	21,724	2,337	▲ 19,387
臨時利益	34,347	2,358	▲ 31,989

臨時利益は、固定資産の除却に伴う資産見返運営費交付金等戻入（臨時）によるものです。

○資産見返運営費交付金等戻入（臨時）

運営費交付金及び授業料を財源として取得した償却資産を売却、除却した場合に、未償却残高全額を臨時利益に振り替える場合に計上される。

(5) 当期純利益等

(単位：千円)

科 目	前 年 度 (平成 27 年度)	当 年 度 (平成 28 年度)	増 減 額
当期純利益（当期末処分利益）	97,718	129,679	31,961
当期純損失（当期末処理損失）	—	—	—

平成 28 年度は、前年度に続き未処分利益を計上しました。

主な要因は、教育研究環境整備・組織運営改善のための節約等によるものです。